

器具器械 12 低周波治療器
モールサミットⅦ（MS-Ⅶ）
JMDNコード 35372000

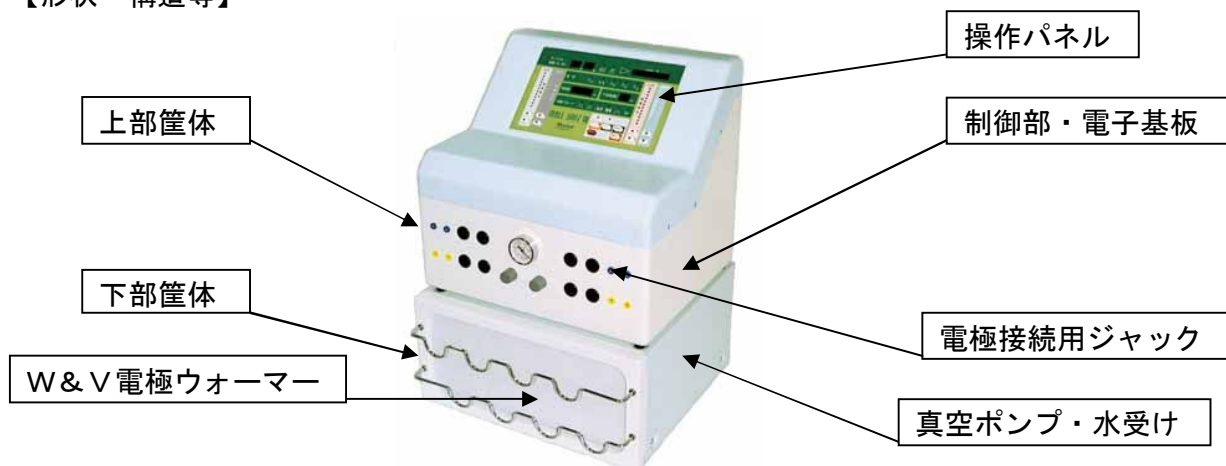
【警告】

1. 本治療装置を使用する際は、必ず付属の取扱説明書に従い操作すること。
2. 本治療装置は医師の管理下にて、操作方法を熟知した者が使用すること。
3. 本治療装置または患者さんの異常が発見された場合には、直ちに使用を中止して電源を切ること。
4. 本治療装置を長期間使用しない場合は、感電や火災の防止のために電源プラグをコンセントから抜くこと。

【禁忌・禁止事項】

1. 禁忌症例：悪性腫瘍、転移がん、重症心臓疾患、重症高血圧症、不整脈、有熱疾患、妊婦、皮膚疾患（患部以外への電極装着は可）、ペースメーカー埋入者、虚弱体質。
2. 禁止事項：電極を心臓近傍、頸動脈近傍、眼球近傍、皮膚疾患部に装着すること。
3. 本治療装置を設置する場合には、高湿度、塩分や硫黄分を含んだ大気中、傾斜した場所、振動や衝撃（運搬時を含む）を避けること。
4. 故障した場合には、適切な表示をした上で、メーカーに修理を依頼すること。

【形状・構造等】



1. 構成：本治療装置は、上部筐体（操作パネル、制御部、電子基板及び電極接続用ジャックを装備）と下部筐体（W&V電極ウォーマー、真空ポンプ及び水受けが装備）及び人体に装着する電極部から構成されています。

2. 電氣的定格：

定格電圧 AC100V

周波数 50/60Hz

消費電力 260VA（W&V電極ウォーマー・真空ポンプ動作時）

電撃に対する保護の形式と程度 クラスⅠのBF型

3. 寸法及び重量

371（幅）×555（高）×390（長）

18kgf

【性能、使用目的、効能又は効果】

1. 性能：
 - a. 電極（導子）：W&V（Wet & Vacuum の略）電極及び導電アクリル製のロイヤル電極
 - b. 低周波：最大出力電流 40mA（500Ω 抵抗） 最大出力電圧 100Vp-p
周波数 0.3、3、15、30、60、120Hz
（干渉波）200、500、1000、2000Hz
出力波形 スパイク波、方形波、三角波、正弦波
2. 使用目的：肩こり、抹消神経麻痺、筋肉マッサージ
3. 効能又は効果：消炎鎮痛（低周波通電効果）



【操作方法又は使用方法】

1. 側面の電源スイッチを押して、電源を入れます。
2. 気温が低く寒い時には、W&V電極を保温するためのウォーマースwitchを押して、ヒーターの電源を入れます。
3. 操作部のパワースwitchを押して、待機状態にします。
4. 先生が選択した治療プログラムカードを、操作部のカード挿入口に入れます。
5. 患者さんを誘導して、椅子本体に座ってもらい、治療プログラムに合った電極を患部に装着します。
6. 出力調整ボタンを押して、患者さんに適した治療強度（出力電流）を選びます。
7. スタートボタンを押して、治療を開始します。表示部の残時間表示がゼロになったら、患者さんから電極を外して椅子から立ち上がっていただきます。

詳細は「取り扱い説明書」を参照してください。

【使用上の注意】

1. 各スイッチの動作をチェックし、本医療装置が正常に動作することを事前に確認すること。
2. コンセント及びアースが、正しく接続されていることを確認すること。
3. 他の機器と併用する場合は、事故や患者さんに十分な注意をすること。
4. 使用中は本医療装置及び患者さんに異常がないか、常に監視すること。
5. 万一、異常が発見された場合には、患者さんが安全な状態で使用を中止して電源を切ること。

【作動・動作原理】

本治療装置は、1人用低周波治療器として使用します。患者さんが椅子に座った状態またはベッドに横たわった状態で治療をします。上部筐体の前面には非常停止ボタンがついた操作パネルと電極接続用ジャックが設置されており、内部には電子基板が組み込まれています。下部筐体の前面にはW&V電極ウォーマーが設置されており、内部には吸引用真空ポンプや水受けなどが、組み込まれています。W&V電極8ヶまたはロイヤル電極8ヶを接続できます。

本治療装置は、2ヶ1組の電極に異なる周波数の電流を流すことにより干渉波治療も行えます。治療は、電極を患者さんの患部または患部周辺に装着して、設定された波形と周波数の電流を流すことにより行われます。治療強度は、出力電流を制御することにより設定します。治療はメモリーに格納された治療プログラムに基づいて、マイクロコンピュータにて順次実施されます。

（「取り扱い説明書」も参照のこと）

【臨床成績】

既存の医療機器のため、臨床試験は実施しておりません。

【保守・点検に係る事項】

保守・点検に関しては、マクターエンジニアリング株式会社の営業所または開発センター宛に連絡をお願いいたします。本医療装置は特定保守管理医療機器に該当いたしますので、専門知識を持ったサービスエンジニアに保守・管理をご依頼ください。

【主要文献及び文献請求先】

臨床データはありませんが、一般的な参考資料があります。マクターエンジニアリング株式会社 開発センターまでご請求ください。

【製造販売業者の名称及び住所】

マクターエンジニアリング株式会社 開発センター

〒373-0015 群馬県太田市東新町 238-1

T E L : 0276-40-2480 F A X : 0276-40-2481

＜E-mail＞ info@mdec.co.jp ＜URL＞ <http://www.mdec.co.jp>

（本店：群馬県桐生市境野町 6-1593-6）



